

平成 27 年度第 1 回機器及び安全に関する委員会 議事録

日時：平成 27 年 5 月 23 日（土） 17:30～18:15

場所：グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール 1F「紅玉」

参加者（15 名、敬称略）：秋山いわき、工藤信樹、馬場一憲、梅村晋一郎、尾本きよか、桑田知之、笹沼英紀、立花克郎、谷口信行、内藤みわ、中谷敏、名取道也、蜂屋弘之、山口匡、新田尚隆（記録）

1. 前回議事録確認（資料 1A, B）

- ・ 前回議事録を確認した。
- ・ また本委員会では引き続き、議事録を公開してゆく方針であることを確認した。

2. ”The safe of ultrasound in medical diagnosis”の翻訳について

- ・ 翻訳の進捗状況について確認した。

3. 超音波生体作用に関する論文のガイドラインについて

- ・ ガイドライン作成の進め方を検討し、編集委員会とも調整してゆく方針を確認した。

4. 音響放射力の生体への影響検討小委員会の報告（資料 2）

- ・ 造影剤併用時におけるウサギ心臓の期外収縮について、本年度の学術集会におけるシンポジウムで発表した。
- ・ 造影剤と ARFI との組み合わせは、安全上の Worst Case を想定したものである。

5. 検査環境検討小委員会の報告

- ・ 検査室の照度について、引き続き検討中。

6. 経膈プローブの消毒法に関する小委員会報告

- ・ 研究開発班は継続中。引き続きデータ収集を行ってゆく。

7. その他

- ・ 次回委員会は、8 月 31 日（月） 17 時を予定。

以上